

広報こぼやし みんなであそび笑顔あふれる じょうじょうほからこ 小樽市 2021.NOV

KOBAYASHI 11

No.188



CONTENTS

02 特集／小林ですくすく子育て
子育て応援の取り組み・ファミリーサポートセンター

14 令和2年度決算報告

写真／かどひなた角陽翔くん

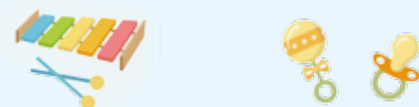
子育て応援の取り組みの一部

妊娠 出産



出産支援金 **新規**

妊娠 22 週目以後の妊産婦に、妊娠 1 回につき 2 万円を交付します。
※ 22 週目以前の出生などを含む
(令和 3 年 12 月 1 日以後の出産および出産予定者)



産後ケア

授乳などの育児不安を解消し、心身ともに安心して子育てができるよう助産師などが訪問、相談やケアを受けられます。

赤ちゃんの駅

オムツ替えや授乳ができるスペースです (保健センター 1 階 / 平日 8 時 30 分 ~ 17 時 15 分)。

赤ちゃん訪問

赤ちゃん健康診査受診前のすべての乳児と保護者を対象に訪問します。子育てについて心配なことは相談ください。

沐浴体験

安定期に入った、初産婦さんとお父さんを対象に赤ちゃんのお世話や沐浴を体験する教室です。

子育て支援センター

子育て親子の交流、育児相談、乳幼児の遊び場の提供などを無料で行います。
※市内に 3 か所あります

乳幼児健康診査

子どもの健やかな成長のために、病気の早期発見や発達段階に応じた適切な援助を行います。

中学生までの医療費助成

0 歳から中学生の健康保険が適用された医療費の一部を助成します。また調剤薬局は全額を助成します。

歯っぴ〜教室

むし歯予防について、歯科医師、歯科衛生士、管理栄養士による講話を実施。乳歯が生える頃の受講がおススメ!

キッズフロア

子どもの身体計測と月齢に応じた育児、栄養などの個別相談を行っています。

もぐもぐクッキング

離乳食についての知識や具体的な進め方について講話や実習を行います。健康に育つよう「食育」を推進しています。

子育て世代包括支援センター

妊娠初期から後期・産後の各段階で、健康状態など母子の悩みや不安を母子保健専門員が電話相談に応じます。

子ども家庭総合支援拠点

子どもとその家庭に対して、子育てに関する不安や悩み、不登校や家庭内暴力などの相談を受け、必要に応じて支援機関につないだり、情報提供を行います。

相談



のびのび子育て相談

子どもの行動や成長・発達など、遊びの様子を観察しながら、心理士や保健師と一緒に対応を考えていく相談です。

ことばの相談

発音やことばの数などの心配ごとを言語聴覚士が個別に相談に応じ、家庭でできることなどをアドバイスします。



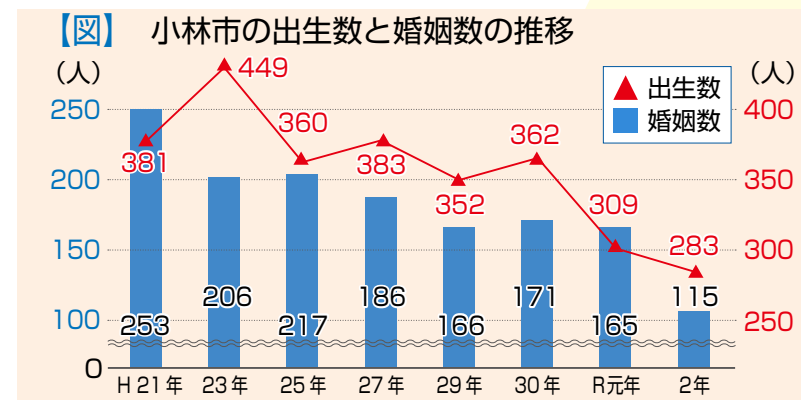
【特集】 小林で すくすく 子育て



●問=子育て支援課 Tel 23-1278
健康推進課 Tel 23-0323

コロナ禍で出生数・婚姻数がさらに減少 切れ目ない支援で子育てを応援

平成 29 年の合計特殊出生率は、全国平均 1.43、宮崎県平均 1.71、小林市は 1.88 で全国と宮崎県の平均を上回っています。しかし、直近約 10 年間の小林市の出生数と婚姻数の推移【図】を見ると、出生数は、平成 23 年をピークに減少傾向となり、令和 2 年の出生数 283 人は、ピーク時の約 6 割となっており、また、婚姻数も同様に減少しており、令和 2 年の婚姻数は平成 21 年と比較すると半分以下になっています。少子化は、未婚・晩婚化の進展、共働き家族の増加、結婚・出産に対する価値観の変化など様々な要因が挙げられ、さらに新型コロナウイルスの感染拡大が拍車をかけているという分析もされています。



地域の人の協力を得ながら、様々な取り組みをとって育児のサポートを行っています。子育てに悩みや不安はつきものです。次で紹介する事業を活用して、ともに支え合いながら子育てしませんか。

◆時間 8時30分～17時
 ◆曜日 月曜～土曜
 ◆電話 23・1888
 ◆場所 小林市真方89番地1
ファミリーサポートセンター虹



おねがい会員
 妊娠中に病院の待合所で、偶然「まかせて会員」の人と話したことがきっかけで、ファミリーサポートセンターを知りました。出産後は、乳児のときから定期的に預かりをお願いしています。自分の用事で子どもを連れて行きにくいときなど、1時間からお願ひできるのでとても助かっています。マンツーマンで面倒をみてくれるため安心して預けられます。



まかせて会員
 知人の紹介で「まかせて会員」を知り、子どもが好きだったので登録しました。預かる時は、ケガや事故に細心の注意を払い、泣き止まない赤ちゃんは長時間抱っこするなど、大変なこともありますが、いろいろな子どもと接することができるのでとても楽しいです。子どもの預け先に困ったことがあったら、私たちにまかせてみませんか？



子どものこと、子育てに関する相談窓口

- ◆妊娠や出産に関する相談
 - ・健康推進課 TEL 23 - 0323
- ◆家庭や子どもに関する相談
 - ・子ども家庭総合支援拠点 TEL 23 - 4319
- ◆DV（家庭内暴力）に関する相談
 - ・配偶者暴力相談支援センター TEL 0985 - 22 - 3858
- ◆子育ての悩み
 - ・子どもほほえみダイヤル TEL 0985 - 28 - 4152
 ※年中無休、9時～24時
 - ・子育て支援センターおひさま TEL 23 - 0320
 - ・子育て支援センターチポリーノ館 TEL 22 - 2102
 - ・野尻のびのび子育て支援センター TEL 44 - 1881

11月は児童虐待防止月間です

保護者や同居人による子どもへの虐待が社会問題となっており、子どもの命が奪われる重大な事件が後を絶たないなど、深刻な状況が続いています。そのような中、体罰によらない子育てを社会全体で推進するため、昨年4月から子どもへの体罰が法律で禁止されました。虐待を受けたと思われる子どもを見つけたときや、自身が子育てに悩んだときは迷わずに相談ください。

「虐待かも？」と思ったら
児童相談所全国共通ダイヤル
 いち **1** はや **8** く **9**
 地域の児童相談所につながります。
 ※一部のIP電話からはつながりません
 ※通話料は無料です

◆虐待の種類と内容

身体的虐待	殴る、蹴る、叩く、投げ落とす、激しく揺さぶる、やけどを負わせる など
性的虐待	子どもへの性的行為、性的行為を見せる、性器を触るまたは触らせる など
ネグレクト	家に閉じ込める、食事を与えない、ひどく不潔にする、病院に連れて行かない など
心理的虐待	言葉による脅し、無視、きょうだい間での差別的扱い、子どもの目の前で家族に対して暴力をふるう など



市リポート
 ファミリーサポートセンター
 にじ虹

ファミリーサポートセンターとは

急な残業や用事で、子どもをちょっと預かってほしいけど、預けられる人がそばにいない。ファミリーサポートセンター虹では、そんな保護者の子育てをお手伝いします。利用を申し込むとアドバイザーが希望の条件をもとに調整。実際に子どもを預ける前には「おねがい会員（子どもを預ける保護者）」、「まかせて会員（子どもを預かる人）」、「アドバイザー（仲介者）」の3者で面談を行います。お互いの顔が見えるため安心して預けることができます。また、まかせて会員は子ども保育に関する養成講座を受講しているため、そこも安心できる点です。平成24年4月に開設してから今年で10年目。令和2年度は659件の援助活動を行いました。

ファミリーサポートセンター利用の流れ



より豊かな地域社会づくりに貢献 明治安田生命保険相互会社が寄付

10月13日、明治安田生命保険相互会社が市に72万6千円を寄付しました。同社がより豊かな地域社会づくりに貢献しようと展開している「私の地元応援募金」として寄付したもので、昨年引き続き2度目になります。いただいた寄付金は、新型コロナウイルス対策や子育て支援、介護認知症予防対策などに活用されます。



小林営業所の下田太平所長は、「地元がいつまでも活気あふれる場所であることを願って、今後もより一層の支援を継続していきたい」と話していました

シルバー人材センターが奉仕活動実施

10月16日、小林市シルバー人材センターが10月の「事業普及啓発月間」にあわせた活動として、地域への奉仕活動を行いました。当日は、会員262人が21班に分かれて活動に参加。小中学校の通学路のゴミ拾いなどの美化作業に取り組みました。



国文祭・芸文祭みやざき2020

7月～10月にかけて開催された同イベントのひとつとして、10月17日「茶の湯フェスティバル「ひなた」の茶inこばやし」が文化会館で開催。当日は、表千家同門会宮崎県支部小林地区の会員が、お茶席を提供し、160人が来場しました。



寄贈は平成28年からいただいております。今年で6回目。いただいたランドセルは、さまざまな理由で生活が困難な家庭の新小学生へプレゼントされます

小林的未来を担う子どもたちへ 坂口建設(株)と(株)三共がランドセル寄贈

10月13日、坂口建設株式会社(松岡重孝代表取締役)と株式会社三共(外村公明代表取締役)が市にランドセル4つを寄贈しました。寄贈式で坂口建設株式会社の松岡代表は、「事業の収益金の一部を、小林的未来を担う子どもたちのために活用して欲しいと思い寄贈している。今後も長く寄贈を続けていきたい」と話していました。

働く意義や楽しさ学ぶ講演会を開催

10月13日、小林高校で1年生を対象に、勤労観・職業観を学ぶ講演会が開かれました。講演では、トヨタカローラ宮崎(株)の講師が自動車業界の未来や働く意義について講演。講演後は、立ち乗り電動三輪車や駐車支援システムなどの体験会も行われました。



鳥インフルエンザを想定した防疫演習

10月14日、高病原性鳥インフルエンザの発生時期を前に市や県、関係機関・団体が発生を想定した防疫演習を行いました。演習では発生農場での埋却地の確認や周辺道路の規制、消毒ポイント設置などを、各機関の役割を確認しながら実際に行いました。



12競技のスポーツを楽しく体験 五輪金メダリストの特別教室も開催

10月～11月にかけて、「キッズチャレンジオリンピックinこばやし」が開催されています。幼児から小学3年生まで47人が参加し、12競技のスポーツを体験。10月9日は、アテネオリンピック体操男子団体金メダリストの中野大輔さんによる特別教室が開催され、参加者は世界レベルの技術を体感しながら、楽しく体操を体験しました。



参加者の帯田隼人くんは「飛び跳ねるマットを使った側転の練習が楽しかった。もっと上手にできるように、家でも練習したい」と感想を話しました

地域の魅力を再確認するきっかけに

9月～10月にかけて、地域の人に地域の魅力を再発見してもらうことを目的に市と(株)宮崎観光ホテルが連携したフェアが開催されました。期間中は同ホテル内レストランで小林産の農産品が全面的に利用されるなど、館内随所に「こばやし」があふれていました。



はつらっプレーで親睦を深める

10月12日、高齢者が生きがいを持って充実した日々を送るための生きがい学級がグラウンドゴルフ大会を開催しました。小林・須木・野尻の3地区学級生の親睦を深めることが目的で、会場となった八幡原市民総合センターには笑い声が響いていました。



大學さんは、「平和を壊したのが人ならば、平和をつくるのも人。毎日を大切に、次の世代へと平和への想いをつないでいきたい」と訴えました

遺族や関係者ら約200人が参列 戦没者追悼式を忠霊塔で開催

10月1日、戦没者追悼式(小林地区)が緑ヶ丘公園忠霊塔前広場で開催されました。今年も新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、座席数を減らすなど規模を縮小して開催。式典では、南小の齋田優月さん(写真⑤)と細野中学校の齋田優月さん(写真⑥)による「平和への想い」をテーマにした作文の朗読も行われました。

認知症への理解促進のための活動

9月21日の世界アルツハイマーデーにあわせて、認知症への理解促進を目的としたPR活動が行われました。市役所本庁舎でのライトアップのほか、各庁舎では展示やチラシの配布コーナーが設けられ、来庁者に認知症への取り組みをPRしました。



本人や家族の権利を守るために

9月21日、成年後見制度の利用を支援する西諸2市1町合同の支援組織「中核機関にしもろ地区権利擁護推進センターつなご」の開所式が開催されました。同機関は成年後見制度が必要な人に、必要な支援が行き届くよう支援する地域連携の中心的役割を担います。



にっこばまちづくり協議会、野尻1区が「コミュニティ助成事業」で備品を整備

一般財団法人 自治総合センターの宝くじ社会貢献広報事業「コミュニティ助成事業」の助成を受け、にっこばまちづくり協議会が英哲型桶胴太鼓と発電機を、野尻1区が発電機と防災機材倉庫を整備しました。

これにより、地域コミュニティ活動の発展や活性化、地域の防災力や防災意識の向上を図るための環境が整いました。

同助成金は宝くじの受託事業収入を財源としており、全国で社会のために役立てられています。



にっこばまちづくり協議会
(一般コミュニティ助成事業)

野尻1区
(地域防災組織育成助成事業)

PickUP

秋の行楽シーズンぴったり！テイクアウト

市内でもテイクアウト（持ち帰り）メニューを始める飲食店が増えています。自宅や秋の行楽のおともに、テイクアウトを利用してみませんか？



◆テイクアウトの流れ（注文方法）

- ①電話またはネットで注文
- ②指定の時間に店に商品を取りに行く
- ③お店の味を自宅や行楽先で楽しむ



※ネットでの注文は一部の飲食店のみ実施。注文方法など詳しくは各飲食店に問い合わせください。

◆小林のテイクアウト情報

小林まちづくり株式会社のホームページではテイクアウトできる飲食店 58 店舗を紹介しています。また、サイトに掲載するテイクアウト飲食店も随時募集中です。詳しくは問い合わせください。

●問=小林まちづくり株式会社 Tel 27 - 3280



小林まちづくり(株)
ホームページ



地域おこし協力隊の福森勇次隊員 3年間の活動成果を報告

10月18日、地域おこし協力隊の福森勇次隊員が、10月末の卒隊にあたり3年間の活動の成果を報告しました。福森隊員は、平成30年11月に協力隊員に着任。野尻地区で空き家のリノベーションや哲学対話を通じて地域コミュニティの拠点づくりに取り組みながら、地元農家のWEBサイトやPR動画などの製作支援を行いました。



福森隊員は小林市に定住し、ブルーベリー農園と養蜂に従事。観光農園を都市と地域の交流の場として活用することで、関係人口の創出を目指します

中学生が考える小林市の未来

9月30日、野尻中学校で「小林未来予想図」中間発表会が開催されました。事前にグループで話し合った、よりよい未来の小林市にするための方法を発表し、実務経験豊富な市の職員から実現可能な内容にするための具体的なアドバイスをもらいました。



手話でコミュニケーション

10月14日、野尻小学校3年のこすもす科の授業で、手話講座が開催されました。野尻手話サークルの福本誠作さんと圖師春義さんから、日常生活でよく使うあいさつや五十音の指文字を用いた自己紹介などを教わった後、手話を使って全員で合唱しました。



モニター調査として、昼食時に「すきの郷」が須木米を原料に製造した「甘酒 SŪKI SŪCRÉ」がイベント参加者に振る舞われました

小学生に試合の機会をつくりたい 笑顔と元気のサッカー大会開催

10月10日、市総合運動公園展望広場で西諸地域の小学校サッカーチームを対象に、「第1回小林レッヘルンカップ」が開催されました。新型コロナウイルスの影響で試合の機会が減った子どもたちのために企画されたもので、全8チームが参加。当日は天気にも恵まれ、久々のサッカー大会に子どもたちは笑顔でプレーしていました。

「須木栗フェア」で秋の味覚をPR

9月30日から10月3日にかけて、イオン宮崎店で、須木栗フェアが開催されました。須木地区内から5店舗が出店し、栗や特産の柚子を使用したお菓子や加工品が販売されました。来場者は目当ての商品を買い求め、各ブースは賑わいを見せていました。



高校生がオールを手に小野湖を疾走

10月16日・17日に小野湖特設会場で県高校新人ボート大会が開催され、妻高校（西都市）と高鍋高校（高鍋町）の2校が出場しました。監督や保護者が見守る中、選手たちはボートで1千円のコースを漕ぎ、日頃の練習の成果を披露しました。



講座・催し

子どもたちに読み聞かせをしてみたい人、絵本の魅力を伝えたい人、読み聞かせをスキルアップさせたい人など、気軽に参加ください。

◆開催日時・場所
高原会場
11月27日(土曜)
10時~12時
高原町総合保健福祉センター

◆日時
12月3日(金曜)
9時30分~12時、13時30分~16時

◆場所
野尻町保健福祉センター

◆参加費
無料(保険料21円)

◆定員
各12人

◆申込締切
11月22日(月曜)

◆対象
市内在住・在勤の人

◆申込方法
教育分野尻分室に直接申し込むか、電話で申し込みください。

◆申・問
教育分野尻分室
TEL 44・1100

11月12日~11月25日は「女性に対する暴力をなくす運動」期間

暴力は、性別やお互いの間柄に関わらず決して許されません。特に、配偶者などからの暴力、性犯罪、売買春・人身取引、セクシュアル・ハラスメント、ストーカー行為など、女性に対する暴力は、女性の人権を著しく侵害し、男女共同参画社会をつくるうえで克服すべき重要な課題です。

宮崎県男女共同参画センターは、女性が抱えるさまざまな悩みや不安に、女性の相談員が応える相談室を設けています。相談は全て無料で、秘密も守られますので、気軽に相談ください。

◆相談窓口(無料)
宮崎県男女共同参画センター TEL 0985-60-1822
◆電話相談対応時間(祝日・年末年始を除く)
月~金曜日 9時~17時
土曜日 9時~16時30分
●問=市民課 TEL 23-1141

ギタリスト大萩康司さんの動画を11月20日までの期間限定で公開中

国内外で活躍する本市出身のクラシックギタリストで、「こぼやしふるさと大使」を務める大萩康司さんの動画を市公式YouTubeチャンネルで公開中です。

8月11日に、感染症対策を講じつつ市民に「元気と笑顔」を届けるために、市民が実行委員会を組織して凱旋リサイタルを開催しました。

今回、感染症対策として入場制限を行ったことから、会場で観ることができなかった方々のために大萩さんのご好意で動画を公開するものです。

●問=企画政策課 TEL 23-0456



新型コロナワクチンの3回目の接種がはじまります

●問=新型コロナウイルスワクチン接種推進室 TEL 24-5007

現在、新型コロナワクチンの3回目の接種の準備を進めています。2回目の接種が終わってから8か月以上が経過した人が対象で、12月以降順次対象者へ接種券を発送予定です。

3回目の接種については、次号「広報こぼやし」12月号で詳しくお知らせします。

市内の接種済み人数・接種率(10月22日現在)

Table with columns for age groups (12-14, 15-19, 20s, 30s, 40s, 50s, 60-64, 65-69, 70s, 80s, 90s, 100+) and rows for 1st and 2nd vaccination counts and rates.

※ VRS (ワクチン接種記録システム) で報告されている接種実績です(10月1日時点の12歳以上の人口: 39,967人)

保健・福祉

第41回福祉ショップ Emi・Asu開催

障がい福祉サービス事業所などで作られた製品を展示・販売し、障がいについての理解促進を図るため、福祉しよっぷを開催します。ぜひ、来場ください。

◆日時
11月18日(木曜)
10時~13時

◆場所
市役所本館多目的スペース

◆展示・販売商品
クッキー、ぱん、ドレッシング、季節の野菜・果物、加工食品、手工芸品、木工品など

◆問・福祉課
TEL 23・0111



案内

令和4年度保育園・認定こども園・幼稚園の入園申込み

令和4年4月から保育所・認定こども園・幼稚園に入園を希望する場合は、申込書などを希望する園に提出ください。また、市内に住所を有したまま市外の保育所・認定こども園・幼稚園に入園を希望する場合は、申込書などを子育て支援課に提出ください。

◆対象者
1号認定(教育)
幼稚園・認定こども園(教育)

◆2・3号認定(保育)
保育所・認定こども園(保育)

◆集中受付期間
11月24日(水曜)
12月16日(木曜)

小林市職員採用試験(保健師追加募集)

◆試験区分 保健師【2人程度】
昭和61年4月2日以降に生まれた人で、国家試験に合格し免許を持っている人、または令和3年度の試験において免許取得見込みの人
※1次試験は大卒程度で実施します
※詳細は市ホームページを確認ください
●問=総務課 TEL 23-0469

※受付日は各園によって異なります。各園が子育て支援課へ問合せください
◆申込先
入園希望の保育所・認定こども園または幼稚園
※申込多数の場合は選考
◆申込書配布先
各保育所、認定こども園、幼稚園、子育て支援課、各庁舎住民生活課で配布します。また、市ホームページにも掲載しています。
●問・子育て支援課
TEL 23・1278

【ご注意ください!】新型コロナウイルス感染症の状況によって、記載の催しなどが中止・延期の場合があります。詳しくは各問合せ先に確認ください。

●納付・納税・年金 ほけん課 Tel 23-0116 税務課 Tel 23-0115 市民課 Tel 23-1112

種類	月日	場所	時間	備考
休日納付・納税相談窓口	11月21日(日)	ほけん課・税務課窓口	8:30～17:15	※毎月第3日曜日
年金移動相談 ※要予約	11月18日(木)	市役所本館1階相談室	10:00～14:40	予約:都城年金事務所

※年金移動相談は、感染症予防のため休止になる場合があります。事前に都城年金事務所(Tel 0986-23-2571)に確認ください

その他のイベント

◆二原遺跡公園公開日

11月21日(日)
9:30～11:30



農地移動申請

場所 農業委員会事務局
時間 9:00～17:00

受付開始日 11月9日(火)
受付締切日 11月15日(月)

税・保険料の納付期限

※納期限は11月30日(火曜)

介護保険料	6期
国民健康保険税	5期
後期高齢者医療保険料	5期

これは何ごみ? 答え

『プラスチック容器包装』

きれいに洗って、乾燥させて出してください。

※令和3年度「虎の巻」の6・7ページを参照ください

●問=生活環境課 Tel 23-8122

市公式 SNS

公式フェイスブック・ツイッター「よかところ小林市」でも、まちの話や役立つ情報を発信中です。

ぜひチェックしてください!



「よかところ小林市」で検索

●人権・行政・なやみごと相談 市民課 Tel 23-1141

月日	曜	種類	会場	時間
11	16 火	人権・なやみごと	市役所東館1階相談室	10:00～15:00
	24 水	人権・なやみごと	市役所東館1階相談室	
12	2 木	人権・行政・なやみごと	野尻町保健福祉センター	
	7 火	人権・行政・なやみごと	須木総合ふるさとセンター	

ひとりで悩まずお話しください

◆こころの電話相談

毎週月曜 20:00～22:00

●問: NPO 法人こばやしハートム

☎ 27-1850

◆宮崎いのちの電話 (年中無休)

日・月・水・金 21:00～(翌朝)4:00
火・木・土 18:00～(翌朝)4:00

●問: NPO 法人宮崎いのちの電話
☎ 0570-783-556

その他の相談会や集い (参加希望者は事前に連絡ください)

小林保健所の相談会 (場) 小林保健所 (問) 23-3118	小林こすもす家族会
▼アルコール家族教室 (アルコールで悩む本人・家族)	精神疾患で悩んでいる家族の「思い」を共有する集い
☎ 毎月第2火曜 (時) 13時30分～15時30分	☎ 毎月第2水曜
▼ひきこもり・こころの健康相談	☎ 13時30分～15時30分
☎ 毎月第4火曜 (時) 13時30分～15時30分	場) 市民活動支援センター
▼わかちあいの会 (自死遺族のつどい)	☎ Tel 080-6423-5858
☎ 毎月第4木曜 (時) 13時～15時	

リサイクル日程

生活環境課 Tel 23-8122
小林市清掃工場 Tel 24-0959
須木住民生活課 Tel 48-3132
野尻住民生活課 Tel 44-1100

区	11月	12月
水流迫、東方1・2	2	1
真方1・2・3	1	2
南西2・3、通り町	4	3
南西1の西、南西4本町、新生町	5	6
南西1の東、種子田	8	7
北西1・3、緑町	9	8
北西2、坂元	10	9
西町1・2・3、南島田	11	13
仲町、永田町、後川内	12	10
細野2・3、南真方	15	14
細野1、南真方西	16	15
南真方東上町・上町西	17	16
上町中、上町東上町北	18	23
西堤、南堤	26	24
北堤	30	28
野尻地区 (第3日曜)	21	19
須木地区 (第4日曜)	28	26

今月の これは何ごみ?



「苗ポット・苗ポットケース」の出し方 (答えは左のページ)

すこやかカレンダー 健康推進課 Tel 23-0323

●育児・親子健康日程

種類	月日	時間	会場
妊婦健康相談	毎週月曜 (祝日除く)	9:00～11:30	小林市保健センター
母子健康手帳発行			
赤ちゃん健康診査	11月18日(木)		
1歳6か月健康診査	12月2日(木)	※個別に案内していますので詳しくは問合せください	
3歳児健康診査	11月11日(木) 12月9日(木)		
キッズフロア	11月10日(水) 12月1日(水)	受付9:30～11:00	
もぐもぐクッキング	11月24日(水)	基礎編・受付 (要予約) 13:45～14:00 応用編・受付 (要予約) 14:45～15:00	
沐浴体験	11月15日(月)	※予約制のため詳しくは問合せください	

●ここに運動教室 (13:30～15:30)

問: 社会福祉協議会野尻支所 Tel 44-1206

場所	11月	12月
野尻町保健福祉センター	30日(火)	7日(火)

●健康相談

「健診結果が気になる」「食事のことが知りたい」「どんな運動をすればいいか」など、健康について気になることを気軽に相談ください。

月日	曜	種類	会場	時間
平日 (祝日を除く)		健康相談 (体組成計・血管年齢測定)	小林市保健センター	8:30～17:15 (要予約)
11 11	木	まちの保健室	テナムビル2階 交流スペース	13:30～15:30
11 25	木			
12 9	木			

※「まちの保健室」は、感染症の状況によっては中止になる場合があります

日曜祝日在宅当番医 (原則として9時から17時)

月日	曜	在宅医	電話番号
11 14	日	内村病院	23-2575
		和田クリニック	23-5653
11 21	日	園田病院	22-2221
		高崎皮膚科医院	22-8521
		榎内視鏡内科医院	22-2819
11 23	火	整形外科フレンドクリニック	22-3132
11 28	日	柵山医院	22-2503
12 5	日	堀胃腸科外科医院	23-3988
		押川病院	44-1005

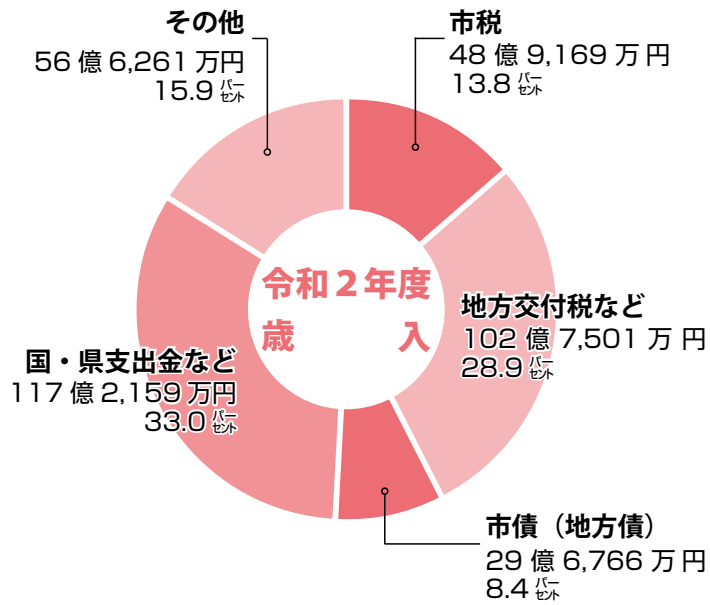
※変更になる場合もありますので、各医療機関にご確認ください

令和2年度決算報告

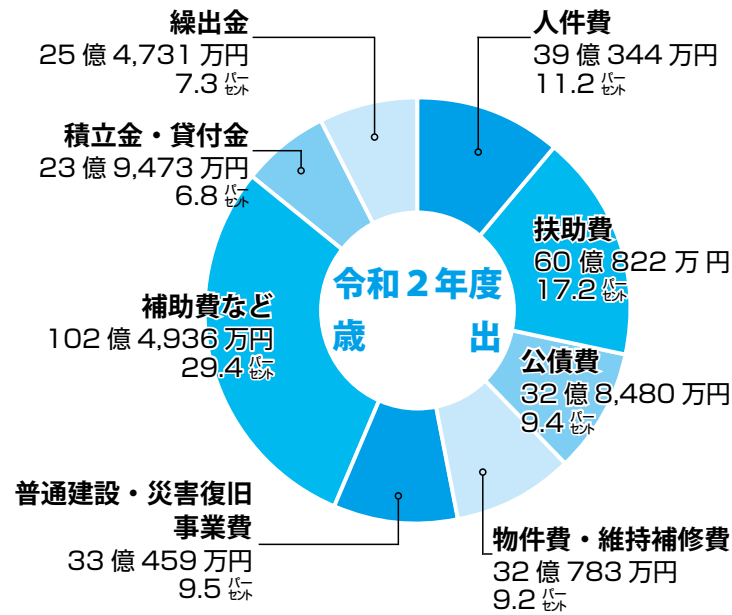
小林市の令和2年度の決算がまとまりました。どのような収入があり、どのように使われたのか。そして、小林市の財政状況はどうなっているのか。歳入歳出の決算額を健全化判断比率とともにお知らせします。

●問=財政課Tel 23-1114

歳入 355億1,856万円



歳出 349億28万円



健全化判断比率を 読み解く



実質赤字比率 (単位:%)

一般会計の赤字から財政運営の深刻度を見る比率

R1	R2	早期健全化基準
—	—	12.80

※赤字ではないため、「—」で表示

連結実質赤字比率 (単位:%)

全ての会計の赤字から財政運営の深刻度を見る比率

R1	R2	早期健全化基準
—	—	17.80

※赤字ではないため、「—」で表示

実質公債費比率 (単位:%)

借金の返済額などの大きさから資金繰りの危険度を見る比率

R1	R2	早期健全化基準
11.3	10.9	25.0

将来負担比率 (単位:%)

市が抱える負債の残高から将来の財政への圧迫度を見る比率

R1	R2	早期健全化基準
105.7	106.6	350.0

令和2年度決算は、どの比率も早期健全化基準内であるため、健全性は維持されています。

会計別に見る 決算状況

(単位:千円)

会計名	歳入	歳出	差引
一般会計	35,518,559	34,900,284	618,275
国民健康保険事業	6,371,959	6,254,408	117,551
物品購入	1,392	1,392	0
特別会計			
農業集落排水事業	223,175	207,721	15,454
西諸地域介護認定審査事業	32,342	29,256	3,086
介護保険事業	6,238,365	6,054,282	184,083
後期高齢者医療事業	1,315,244	1,312,832	2,412
西諸地区いじめ問題対策専門委員会	167	68	99
企業会計			
水道事業	803,525	863,419	△59,894
下水道事業	501,664	482,231	19,433
病院事業	2,932,992	2,786,851	146,141

歳入と歳出の差引

収支の前年度比較 (一般会計)

(単位:千円,%)

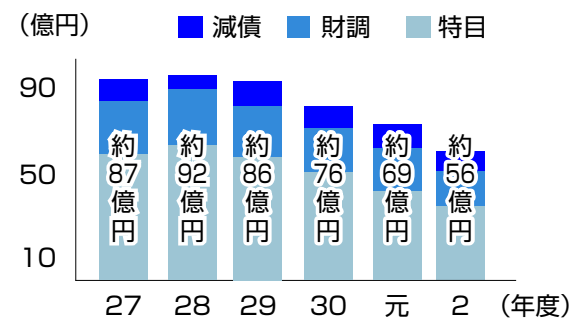
区分	歳入総額	歳出総額	歳入歳出差引額
R2	35,518,559	34,900,284	618,275
R1	28,645,975	28,174,055	471,920
増減額	6,872,584	6,726,229	146,355
増減率	24.0	23.9	31.0

新型コロナウイルス感染症対策に取り組んだことなどにより、歳入総額は355億1856万円で前年度と比較するとプラス24.0%、歳出総額は349億28万円で前年度と比較するとプラス23.9%となり、過去最大の決算規模となりました。

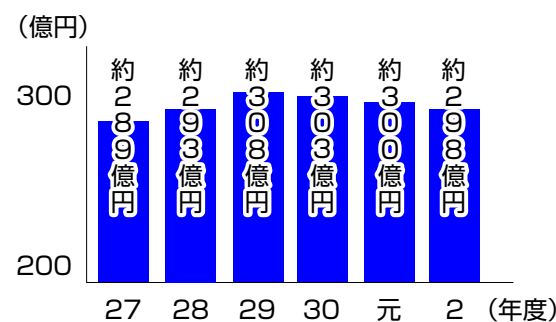
市の財政を家計に例えると

	市の財政	家計
収入	・市税 ・地方交付税	・月収(給料など) ・親からの仕送り
支出	・人件費 ・扶助費 ・公債費 ・物件費	・食費 ・医療費など ・ローン返済など ・光熱費・家賃

基金残高の推移



地方債残高の推移



歳入の状況
歳入には、市以外に頼る収入(依存財源)と市独自の収入(自主財源)があります。依存財源は主に、地方交付税や国県からの補助金、地方債などがあります。令和2年度は、約250億円で全体の約7割でした。

一方、自主財源は、主に市税や、寄付金などです。令和2年度は、約105億円で全体の約3割でした。今後も自主財源の確保に努めます。

歳出の状況
歳出は、義務的経費、投資的経費、その他の経費に分類されます。義務的経費は、支出が義務付けられ、削減することが難しいものことで、人件費や扶助費、公債費のことです。令和2年度は、人件費と公債費の増加により前年度比プラス1.6%となりました。

投資的経費は、道路の整備や施設の建設を行うためのもので、普通建設事業費や災害復旧事業費のことです。令和2年度は、前年度比マイナス1.3%となりました。

地方債残高と基金残高
地方債の残高は、新たな借入を償還額の範囲内に抑制したため約2億円少なくなりました。借り入れの際は、返済のものを優先し、将来世代の負担の軽減に努めています。また、家計に例えれば貯金にあたる基金のうち、財政調整基金の残高は約11億円で、約2億円増えました。

健全財政の継続に向けて
第2次小林市総合計画の実現のため、着実な行財政改革を進め、健全で持続可能な財政基盤の確立を目指します。

もっと「財政」を理解する

財政にまつわる用語を解説します

【地方交付税】

地域による経済格差を埋めるために国が地方に配分するお金。普通交付税と特別交付税があり、どちらも使用に制限はありません。

【地方債】

借金のこと。今税金を払っている人だけではなく、将来利用する人にも負担してもらおうという考え方に基づいています。一般財源が少なくても、大きな事業に着手することができます。

【財調(財政調整基金)】

災害復旧など臨時、異常の財政需要の財源に充てるための基金。

【減債(減債基金)】

地方債の償還に必要な財源を確保するための基金。

【特目(特定目的基金)】

利用目的を限定している基金。目的外の分野には使えません。

きずな協働体通信

このコーナーでは、市内8地区で設立された「きずな協働体」の活動やイベント情報を紹介します！

空き教室で「新たな須木の特産品」を開発！



須木小学校と須木中央保育園の子どもたちにも協力してもらいました

コロナ禍で思うように活動できない状況が続きますが、須木で収穫されたおいしいお米をたくさんの方々に食べていただくために、新たに須木の米農家さん達を中心となり、『須木米』の販売を行っています。また、須木のお米を使った甘酒の販売も始まりました。ぜひ、須木米・甘酒を食べてみてください。

さらに、須木米を使って新たな須木の特産品になる『焼酎』が販売予定です。焼酎に使用する芋は須木小学校と須木中央保育園の子ども達が苗を植え、収穫まで行いました。

この収穫された米・芋を使って、現在須木酒造で焼酎を作っています。発売まで楽しみにお待ちください。

すき
むらづくり協議会

細野
まちづくり協議会

第3回細野まち歩きで健幸ウォーキング！



イベントには129人の参加がありました

市の「元氣と笑顔創出事業」を活用し、10月3日に「第3回細野まち歩き 歩け歩け運動」を開催しました。

パラソル（日傘、雨傘）でフィジカルディスタンス（身体的距離）を保ちながら細野1区を歩き、秋晴れの中、たわわに実った稲穂や秋の草花など、秋の風景を感じながら約3.5キロを歩きました。参加者からは「どこまでも広がる稲穂を見ながら歩くことができ、とても気持ちよかったです」との声が聞けました。

このイベントはこばやし健幸ポイントの対象で、参加すると30ポイントが貰えます。

今後、細野2区・細野3区での開催も予定しています。

●問＝細野まちづくり協議会
Tel 27・3500

市民活動
支援センター

市民団体の活動を応援します



私たちがお待ちしております



市民活動支援センターのフェイスブックページもご覧ください

市民活動支援センターでは、まちづくり団体やボランティア団体、NPO法人などの市民団体の活動支援として、会議室や印刷機、備品などの貸し出しを無料で行っています。（団体登録が必要）

活動を行ううえでの困りごと相談や活動の広報、団体の紹介なども行っておりますので、気軽に相談ください。

コロナ禍で活動の制限を受け中、皆さんと協力し、継続した団体活動ができるよう尽力していきます。

●開所時間 10時～18時
（相談、予約、備品の利用など）
●会議室利用 9時～21時
●休館日 日曜、月曜、祝日
※会議室は利用可、要予約

●場所 八幡原市民総合センター
●問 Tel 27・3177

企画政策課 Tel 23 - 0456

子どもたちに笑顔を！ ～小林市小・中学校「読みきかせ」連絡協議会～

発足から15年、小中学校などで読み聞かせ活動を行っています

小林市小・中学校「読みきかせ」連絡協議会は平成18年2月に発足し、市内の全小中学校で定期的にボランティアで読み聞かせを行っています。

この他にも市立図書館などと連携しながら、毎年4月23日の「子ども読書の日」にあわせて「こばやし絵本まつり」を開催しています。

最近では、コロナ禍で活動が制限されることもありますが、以前のように活動できる日を心待ちにしています。



読み聞かせボランティアを募集しています

連絡協議会では、読み聞かせを行うボランティア仲間を募集しています。人前に出るのが苦手な人や未経験の人も、研修会もあるので安心して活動できます。

子どもたちが目をキラキラ輝かせて笑顔になる活動に、一緒に参加してみませんか。どなたでも参加できます。ご連絡をお待ちしています。

●問＝市立図書館（担当：窪谷） Tel 22-7913

令和3年度小林市総合文化祭作品展を開催します！

開催日 11月23日（火・祝）、24日（水）
場 所 小林会場（市民体育館、中央公民館）
野尻会場（野尻町農村環境改善センター）

開催時間と作品搬入・搬出日時

小林会場（市民体育館、中央公民館）	野尻会場（野尻町農村環境改善センター）
◆開催日時 11月23日（火曜・祝） 9時～20時 11月24日（水曜） 9時～19時	◆開催日時 11月23日（火曜・祝） 9時～17時 11月24日（水曜） 9時～15時
◆作品搬入 11月22日（月曜）13時～20時 ※生け花の搬入は21時まで	◆作品搬入 11月22日（月曜）13時～18時
◆作品搬出 11月24日（水曜）19時～21時 11月25日（木曜）9時～12時	◆作品搬出 11月24日（水曜）15時～18時 11月25日（木曜）9時～12時

●問＝社会教育課 Tel 22 - 7912
教育部須木分室 Tel 48 - 2266

※新型コロナウイルス対策のため、新しい生活様式に基づいて開催します



※写真は令和元年度の様子



「写真で振り返る昭和30年代の小林」展

広報こばやし7月号で紹介し、ご好評いただいた「写真で振り返る昭和30年代の小林」で紹介した写真を、総合文化祭作品展の小林会場に展示します。ぜひ来場ください。

●問＝地方創生課 Tel 23 - 1148

社会教育課 Tel 22 - 7912

画：友安よーいち
第 87 話「早く新米が食べたい」



<編集後記>

ファミサポを取材しました。ファミサポ利用の子どもや支援センターに来た親子が楽しく遊び、まかせて会員さんが優しく見守っている様子が安心感を感じました。(佐藤)

7月号で掲載した「写真で振り返る昭和30年代の小林」に、たくさんの方から反響の声をいただきました。総合文化祭の作品展で写真を展示しますので、ぜひ来場ください。(前原)

心の花びら

一握りの土は古里より曼珠沙華 (小林合歓の会 藤林伸岳)
天高く天を衝く先万札に (小林合歓の会 中園直子)
それぞれの面差し秋思兵馬俑 (小林合歓の会 清本幸子)
うちわ風電話の先へ届けけり (小林合歓の会 海蔵由喜子)
彼岸花約束守る人は好き (小林合歓の会 倉田玲子)
鴉鳴くや庭は庭の声生るる (小林合歓の会 永田タエ子)
杉天辺ホオジロさえずり聞き惚れる (長友正臣)
稔りの秋嫁の実家より新米の届く感謝の三十二年 (永友チエ)
いつの日も高千穂峰は悠然と人の安らぎ見守りそびゆ (三國キミ子)
デイケヤに行く人みんな気は同じ第二の人生いかに楽しむ (家村昭文)
器具買い説明開きまたもしてその説明の意味が分からず (武ナミ子)

SUKU SUKU



仮屋 琴音 ちゃん
令和2年7月22日生

お歌が大好き！お友達をたくさん作って、たくさん遊んで、笑顔いっぱいの日々を過ごしてね。
保護者：假屋 拓朗、美由紀

すくすく募集中！

必要事項を郵送またはメールでお送りください。

- ・子どもの名前、ふりがな、生年月日、性別
- ・掲載する写真
- ・保護者の名前
- ・コメント (50文字以内)

【申・問】・地方創生課
mail info@city.kobayashi.lg.jp

小林市立図書館
問=TEL 22-7913

今月のおすすめ図書

★新刊本の入荷
は毎週土曜



～児童書～



『ごちそうたべにきてください』
作：茂市 久美子
絵：しもかわら ゆみ
発行：講談社

～一般書～



『結 妹背山婦女庭訓波模様』
著者：大島 真寿美
発行：文藝春秋

休館と開館時間

【本館】毎週月曜は休館
◆開館時間 9時～19時 ※日曜と祝日は17時まで
【須木分館】毎週月曜と祝日は休館
◆開館時間 9時～17時
【野尻分館】毎週月曜と祝日は休館
◆開館時間 10時～18時30分 ※日曜は17時まで
毎月1日は館内整理日のため全館(本館・須木・野尻)休館

さらなる知の探究へ！

「新読書室」へご案内♪

市立図書館では閉架室(本を保管する部屋)を常時オープンし、「新読書室」としてご利用いただけるようにしています。

新読書室には小説や児童書・絵本など約3万冊の本があり、懐かしの名作や人気作家の初期作品なども所蔵しています。

新読書室でも、ぜひ本との出会いを楽しんでください。



新読書室
小説コーナー

新読書室
児童書・絵本コーナー

文化の足跡

こばやしの城跡④～三山城～



▲三山城見取り図



▲三山城跡

三山城は、小林市中心部より南西方向に約1kmの地点にあり、県道霧島公園小林線と県道西麓小林線の間で東西に伸びる台地上に位置しています。

平安時代の末期、宝光院の住職吉富氏が比叡山延暦寺の明雲僧正を迎えるために築城したともいわれる小林最古の城であり、別名を吉富城ともいいます。

当時から小林の中心となる山城であり、日下部氏、北原氏、伊東氏、島津氏と、時代とともに主が代わった歴史ある城です。

伊東氏が治めていた時期に、伊東氏によって小林城(真方地区)

が築城されるまで小林の中心として栄え、中世の時代に小林が「三ツ山」と呼ばれたのは、この城の名に由来します。

江戸時代の始めには、幕府によって発令された一国一城令により廃城となったのち、衆力山(地元民が力を合わせて育てる山)として許可されます。

明治の中ごろ以降は開発が進み、住民の畑地として分割払下げや終戦後は公私の住宅団地となり、目に見える部分での城の痕跡は少ないですが、現在でも小字名が「城山」として残っています。



日本神話の郷 霧島岑神社

小林市細野(夷守) 4937 社務所 電話 0984-23-0855
(細野中より南へ1.2km 直進) 宮司携帯 090-3735-9954

**トラクター・重機
トラック・農機具**

見積り無料
どこでも
かけつけます!

古くても、壊れてても、不動車でも

どこよりも **高く買い取る** ことを目指しています!!

広報誌を見て、ご連絡下さった方へ粗品、
又は買取額 10%UP 致します。

TEL:0986-77-9092

農機具高価買取専門店 古物商許可 第951040015111号
アヴァンティ 携帯:080-3375-9750
Avanti FAX:0986-77-9092
〒885-1105 宮崎県都城市丸谷町 2107 <https://kaitorimiyazaki.jimdo.com>

九州355インディアカールコ ●営業時間：朝8時～夜7時

(有)やすかた畳ふすま店

小林店 〒886-0007 小林市真方384-10
TEL (FAX兼用) **0984-22-4566**

都城三股店 〒889-1914 三股町蓼池字前ノ村4178
TEL (FAX兼用) **0986-36-8620**

通話料無料 (フリーダイヤル)
0120-18-4566
お電話下されば見積りに伺います(無料)

和田クリニック
人工透析センター

超純水透析液を使用した質の高い透析治療
最新機種(全自動透析装置)を用いた安心・安全な透析

送迎応談・随時見学会

23-5653 / Fax 22-5142
〒886-0003 小林市堤 3727 番地 1
<http://wada-clinic.or.jp/> [和田クリニック](#)

**こばでん申込
絶賛受付中**

初月 20% 割引中!!

小林市が立ち上げた県内初の自治体新電力会社の電気をご利用になりませんか!! まずは**無料お見積り**を!
お気軽に下記まで**ご連絡**ください!!

【対象契約種類】 高圧施設：全て ※オール電化住宅やEV充電設置住宅などは、未対応プランになります
低圧施設：従量電灯B (30A～)、従量電灯C、低圧電力プラン

お問い合わせ先 **グリーンシティこばやし(株)** TEL: 0984-27-3515
小林市細野464番地1 2F FAX: 0984-27-3557

MYAUCHI (有)宮内葬儀社

0120-24-2349

小林市細野 437 番地 4 (市役所前)
TEL 0984-22-2349

西町斎場・上町斎場・ラウム会館

広告は、あなたのお店の第一印象です。

デジタルCTP設備により
カラー印刷がより鮮明になります。

株式会社 こさの印刷

小林市梅の天神下(山麓線)
TEL.(0984)27-0050(代)FAX.(0984)27-0051
E-mail: kzn.o@abelia.ocn.ne.jp

チラシ、伝票、はがき、封筒、シール、ラベル、
名刺、パンフレット、ポスター、チケット、
掛紙、包装紙、カレンダー、カルテ、冊子、
賞状、ステッカー、タオル、のぼり、垂れ幕、
写真撮影、ポイントカード、メニュー表、
Tシャツデザイン …etc